

# 石南花

発行所 増富小学校 P.T.A.  
〒717-0164 石南町比志 3611-6  
発行人 増富小学校親善部



増富小学校 児童数8人  
(女子5人 男子3人)

## 日々雑感

### PTA会長

比志治充

世知辛い世の中になってきた。不審者から身を守るため、知らない人には警戒しないといけない。Eメールやチャットなど、表情の見えない会話が増えている。少子高齢化が進んでいるのに高齢者と同居する家族は減少している。育児ノイローゼから自分の子どもを虐待する親もいる。N.E.Tと呼ばれる、働きもせず訓練も教育も受けない若者が社会の中でコミュニケーションの方法や形態が変わってきているのだ。その結果、人付き合い

いがうまくできない、いや、人付き合いが増えなくなった。教育現場では、これらの現状を踏まえて、様々な対策を講じてきている。学校と家庭・地域社会との連携の推進、体験的な学習の充実、小学校にまで広げたキャリア教育(進路学習の発展的なもの)の実施、構造的なエンカウンター(集団学習体験を促す方法)やソーシャルスキル(対人関係訓練)の導入、学校カウンセラーの配置...。私自身を振り返ったとき、人

今年度の増富小学校の全校児童数は八名となり、人数は少なくなりましたが、今年度の増富小学校の様子は昨年と違ってとても活気づいています。それが一人入ってきたから、生が一人入ってきたから、いなくたこととあり、在校生にとっては二年越しの待ちに待った待望の新入生でした。たった一人の入学式を、七人の在校生や多くの来賓の方々と共に、一学期が始まりました。貴重な一年生は「伊藤旬哉」君と「藤田君」といいます。毎日旬哉君に付きっきりで、自分の知っている学校のことすべてを教える。一輪車の乗り方の指導では全員が旬哉君の先生役となり、あつという間に乗れるよ

## 小さな一年生がくれた大きな宝物

校長 一之宮和英

小さな一年生との関わりの中で、子どもたちは大きく成長。秋の運動会も楽しみました。今年度の増富小の子どもたちの目指す「一」は「たいよう」の笑顔です。  
「た」楽しく明るい学校  
「い」いっしょけんめい  
「よ」よいあいさつをする学校  
「う」美しい学校  
一学期はこれまでに「よ」の「あいさつ運動」に取り組み、その様子や成果は「広報」に載せました。八人の子どもたちの願いをかなえると共に、心身ともに健康な成長を願って、保護者の皆さんとともに立派な子どもに育てていきたいと思っております。今年度もよろしくお願

## 新任職員紹介

八巻あき

間関係を一番学んだのは、地域の中で出会った大人たちや仲間、場所、商店のおつちゃん、おぼちゃん、おじいちゃん、おばあちゃん、学校の行き帰りにたまたま通り合せて家へ送ってもらった車の運ちゃん、家の普通や道路工事で訪れた職人さんなど。そして学年を超えた仲間たち。学校や家庭での学習には限界がある。増富には、数こそ少ないが、まだ私が数十年前のような地域の教育力が残っていると思う。世知辛い世の中だが、地に足をつけて歩いていけるような子どもたちを地域で育てていけたらと思っ

四月一日、増富小学校勤務の辞令を受け、それまで何度か訪れたこの世界に足を踏み入れる。未知の世界に足を踏み入れる。木目や心で訪れていました。造りのこの学校は木の持つ暖かさや人の心も温かくしてくれて、ためしにしようか、職員室や校舎の中にはいつも明るい笑顔を響かすわたり、職員室や校舎の中を歩くと、木造の建物で大好きな香りと一年この校舎で過ごせることを楽しみにしています。児童も職員も数少ないため何をやるにも一人ひとりの負担が大きくなりますが、逆に得られる充実感も大きいはず。八人の子どもたちと一緒にいろいろな活動を通して、泣いたり笑ったり感動したりする場面がたくさん出ると思っています。通勤距離の車中、心に響きを入れて「今日も子どもたちからパワーをもらおうぞ」と意気込みながら一年間、どうぞよろしくお願

## PTA親子学校林活動

本校では昨年度、新たに学校林を設け、様々な活動を行ってまいりましたが、今年度は国からの補助を受け、「学校林ボランティア活動支援事業」を行う予定です。また、5月19日には保護者も加わった「PTA親子学校林活動」を行いました。



▲立派な看板が出来上がりました。

学校林活動に参加して  
四月下旬、先生方と高学年の児童と一緒に学校林看板の設置作業をしました。この「ますとみ小学校林」と書かれた看板は、昨年度の全校児童の周りに一歩ずつ、去年度の全校林で探ってきた草や葉も彫られていました。大人もびっくりするほど、立派な仕上げになっていたので、なるべく多くの人にみてほしい、と思ひ、県道沿いに設置しました。土台の出来も上々で、「全校で喜んで」と学校から聞かされ、とても嬉しく思っています。

## 増富小のホームページが全国大会に出場

「第2回全日本小学校ホームページ大賞」の山梨県代表に決定!

この度、増富小のホームページが、「第2回全日本小学校ホームページ大賞」の山梨県代表に選ばれ、全国大会に出場することになりました。

昨年度から始まったこの「ホームページ大賞」は、情報教育の推進とインターネットの普及に貢献することを理念として、ホームページの企画力、技術力、更新実績などが審査されます。今年度、選考対象となった小学校は全国で約15,000校あり、各都道府県で選考が行われ、7月下旬に代表校が決定しました。

増富小のホームページは審査員から「昨年6月に開設したばかりのホームページながら、県代表としては申し分ない内容。特に版画カレンダーは制作風景だけでなく、児童の作品とともに本人の写真、コメントも掲載されていて、取り組みのすばらしさが読み手に伝わってくる。」と好評で、「県内の他の学校に大差をつけての受賞」というお知らせもいただきました。全国大会の審査は8月から9月にかけて行われ、10月中旬には結果発表があるそうです。

みなさんで応援しましょう。

## 緑の少年団全国大会に参加しました

去る七月二十八日(土)三十日に群馬県で行われた「第十五回緑の少年団全国大会」に、本校の「増富緑の少年少女隊」(六年生二人)が山梨県代表として参加しました。一日目は、前橋市内にある「群馬アリーナ」で開会式典が開催されました。二日目は班別交流集会が行われ、岡安千穂さん

また、五月には「PTA親子学校林活動」を行いました。PTA親子林に行っている方も多かったです。初めて訪れた保護者も多かったと思います。あいにくの雨模様でしたが、草刈りしたり、学校林の入り口に階段を作ったり、学校林の入り口に階段も学校林の間伐材を活用して作ったもので、わが子らの活動の場を、私たちが保護者の手で整備することができて良かったです。

「谷川岳の雄大な自然を体験しよう」をテーマに行われた谷川岳見学や間伐作業などに参加しました。古屋萬法くんは「下仁田の森まるまる体験空間」をテーマに行われた、木工工作やティーマ作り体験などに参加しました。最終日は、前日行った班別交流集会の報告会と閉会式が行われ、全日程が終了しました。参加した二人は貴重な体験ができたことと、青森県や愛知県、大阪府など県外の友だちが来たことにも、とても喜んでおられる様子です。



▲開会式典の様子。



# 楽しかった！みずがきキャンプ

七月一日・二日、全校児童が楽しみにしていた「みずがきキャンプ」が行われました。今年は、恒例の瑞麟山登山に加え、初の試みとして、テントはりや、学校林活動を取り入れられました。

愛情いっぱい！みずがきキャンプ  
伊藤由美加（保護者）

あの感動的な入学式から四カ月が過ぎました。入学前から増高小恒例、瑞麟山登山を親子でとでも楽しみたいと思っていました。前日から少し体調の悪かった旬哉ですが、無事登ることが出来ました。途中、上級生の子達は何度も「大丈夫？」、「もう少しだよ、頑張って」と手をさしただよ、頑張った姿を見て、胸が熱くなりました。その後の飯ごう炊きさん、キャンプファイヤー、きもだめし、子どもたちが力を合わせ、参加者全員の心が一つになり、最高にHAPPYな一日を過ごし、最高に楽しかった。みずがきキャンプでの経験は、旬哉にとっても、一生の宝物になったと思います。本当にありがとうございました。



## たのしいキャンプ

きもだめしがたのしかったです。とくにゴリラがトイレのちかかいておもしろかったです。かかれーとさらだもおもしろかったです。

楽しかったキャンプ  
三年 白倉利英

ぼくはみずがきキャンプのときうきうきして、おかげさまで山にのぼりきつて、すごくうれしくて、たまりませんでした。学校にいったてカレーとサラダをつくりました。ぼくはにんじんとたまごをこまかくきつたり、かわをとつたりしました。とてもおいしかったです。そしてキャンプファイヤーをして、きもちがよくなりました。

楽しかったキャンプ  
三年 藤原沙也佳

わたしが、みずがきキャンプでたのしかったのは、おひつめはキャンプファイヤーです。きだんのおどりにみんなもあがっていました。ふたつめはテントでねたことです。月のひめは月を見たことです。みつめはうめめはきもだめしでした。うめめはきもだめしです。りかしつめはきもだめしです。りかしつめはきもだめしです。りかしつめはきもだめしです。

楽しかったみずがきキャンプ  
四年 岡安悠太

カレー作りをするとき、ぼくは火をおこす係でした。校長先生からほそい木がもえやすいと、きいてほそい木をくれたらすぐでカレーを食べました。みんなおいしかったです。キャンプファイヤーの出し物のとき、大きいこえがだせてよかったと思います。それからきもだめしをやりました。こわかったけど楽しかったです。

きもだめし

五年 比志和博

「ガラガラ」  
理科室から出ようと思ったとき、上野先生がペランダから、

おどろかしました。一班的の四人はにげて、それから心ぞうがバクバクしました。そして図書室に入るとき、すごくけいけいしたけど、誰もいなかった。体育館のドアが「ガタガタ」としたので逃げたらそれは八巻先生でした。そのあと体育館の玄関にこっそりいて、八巻先生をびっくりさせました。

キャンプ  
五年 古屋 翠

「ただいまー」  
登山から帰って来ました。そしてテントは三人しか入らなかつたのでとても広かったです。楽しみにしていたのはきもだめしです。理科室には銅像があり、葉草を取ったしゅんかん、上野先生がペランダから出てきたから、びっくりして、一日が終わって寝る時間になりました。暑くて寝袋には入らなかつたけど、またテントで寝たいです。

きもだめしの時のこと

六年 岡安千捺

キャンプファイヤーが終わって、「次はきもだめしだ。」とみんながさわいでいました。男子のテントで作戦会議をして、私と翠ちゃんはいち中電灯で先生たちをおどろかさう、と話しました。二班が先に出発し、しばらくたつと「キヤー」というひめいが聞こえたので、「誰の声？」と話していました。一班的の番になり喜んでテントを出ました。理科室にある葉草をみんなで見つけ、「だれもいなかったね。」と言ったすぐ後に上野先生が「おつ！」と言ったので、私たちは「キヤー」と言って逃げました。初めてきもだめしはとても楽しかったです。いい思い出が出来て良かったです。

キャンプのこと

六年 古屋篤法

キャンプ一日目はみずがき山に登った。毎年見ているけど、山頂はやっぱり高いなと思った。歩いてはやく、ヒカリゴケを見つけたので、旬哉君にも教えてあげた。

# 元気ハツラツ！クラス自慢

## 各クラスの紹介をします

### 1年生の紹介



担任 八巻あき  
学級目標  
いつも明るい元気なクラス

増富小のアイドル1年生の旬哉くんです。七人のお兄さん、お姉さんと一緒に毎日楽しく過ごしています。一輪車も上手に乗れるようになります。

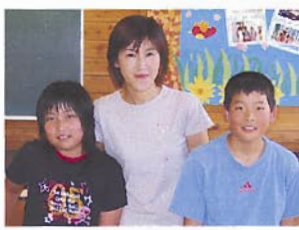
### 3・4年生の紹介



担任 野呂瀬春江  
学級目標  
えがおいっぱい楽しいクラス

○進んで学習する子  
○やさしい子  
○いっしょけんめいはたらく子  
三・四年生の総合学習は「植物のプロジェクト」をテーマに季節の草花を調べています。春にはよもぎを探り、秋には学校菜園で栽培したアントカボチャでハロウィンをやる予定です。

### 5年生の紹介



担任 中田英美  
学級目標  
「ヒーロー＆ヒロイン」  
勉強をがんばる  
高学年の役目を果たす  
どんな壁も乗り越える

七月下旬に須玉小の五年生と一緒にお祭り準備をしました。今年も、六年生を助け、児童会役員としての仕事をこなす、しつかりもの五年生です。

### 6年生の紹介



担任 上野中  
学級目標  
「かちかち21創る」

① 授業を創る  
② 学校生活を創る  
③ 自分自身を創る  
増富小のリーダーは二人の六年生。みずがきキャンプの時の司令官は「さす」が六年生。と感心させられました。今年には児童会役員として新しいアイデアを取り入れ、下級生をまとめあげています。